

平成27年度第1回「埴町地域公共交通活性化協議会」議事録

日時 平成27年6月25日(木)午後2時

場所 埴町防災センター 3F 会議室

出席委員：20名・オブザーバー：1名(別紙のとおり)

(進行：白石課長)

1. 開会(白石課長)

2. 委嘱状交付

町長の代理で会長である副町長より、今年度人事異動や代表者変更等により新たに委員になった11名を代表して棚倉警察署・地域交通課長・水野進一委員に交付された。

3. 会長あいさつ

4. 議事

要綱に基づき、園部会長が議長となり議事を進めていった。

(鈴木主査)

(1)報告第1号 平成26年度事業報告について

(2)報告第2号 平成26年度埴町地域公共交通活性化協議会収支決算

及び会計監査報告について

事務局より、まず協議会設立からの経過を説明したあと、報告第1号及び第2号についてまとめて報告を行い、平成26年度監事の鈴木岳委員から会計監査報告をしていただいた。
園部会長) 新しく変わった委員の方もいるので、昨年の実証運行の結果やアンケートの結果などについて説明してほしい。

白石課長) 昨年度の実証運行の実績及びアンケート調査について説明。

報告第1号及び議案第2号について承認された。

(鈴木主査)

(3)議案第1号 平成27年度事業計画(案)について

(4)議案第2号 平成27年度埴町地域公共交通活性化協議会収支予算(案)について

園部会長) 吉岡先生から何かお話があればお願いします。

吉岡委員) 今年度実施を予定している箇所は、前にバスで実証運行を行ったが、利用率が悪かった。今回の実証運行は、デマンドによるものでドアツードアの方法ということで、やる価値はあると思う。ただ、昨年アンケートを見ると利用する人の多くは月に数回程度ということで、毎日行う必要があるのかを、実施前に調査しお金がかかることですから、無駄なく実証運行ができるようにしてほしいと思う。

園部会長) この事業は、平成 23 年に策定した埜町地域公共交通総合連携計画に基づき実施しているが、法改正があったのでこれを見直すか、町独自で行くのか皆さんの意見をお願いしたい。

議案第 1 号及び議案第 2 号について承認された。

5. その他

平成 27 年度第 1 回ワーキンググループを 7 月中に開催する。日時や詳しい内容は別途通知をする。

6. 閉会（木村副会長）

閉会のあいさつの前に、年金の額が減って今老人が困窮している時にこの政策は喜ばれる。今老人は、核家族などで老人のみの世帯増え孤立している。近くには雑貨を買える商店もなくなってきて、歯ブラシーつ買いに行くのも大変である。私の地区の老人会へ会報を送っても、中身をちゃんと読んで理解している人はほとんどいないため、内容がほとんど浸透しない。今回実証実験を行う笹原地区の老人会はほとんど解散してしまっている。老人や対象者を中心に細やかな説明会を行い、老人の人々に実施内容が浸透するよう話していただきたい。そうすることで、病院や商業もうまく回っていくのではないかと思います。

（閉会）